福知山市 今和7年度事務事業評価シート

(単位:千円)

	事業名	介護人材確保対策事業 基本政策 6 市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち										事業コード	0301034	20217			
	政策体系	基本政策	6 市民一人ひと	とりが、最期ま	で生き生き	と暮らし、温か	かく見送られる	らまち		政策目	標 3 介護	↑護サービスの基盤整備					
	ACSE PENE	施策名	1 介護サービス	スの持続可能'	性を支える。	人材の確保						施策コード	631				
	事業担当	所属	150300 健康福	祉部高齢者	富祉課					所属	小野木	正章					
	会計情報	款 0	3 民生費	項 0	1 社会福祉	費 目	0	3 老人福祉費	ŧ	会計	01 一般会	決算[附属資料	120•12	11 頁		
	計画期間	開始年度	平成25年度	終了予定年	度 令和	8年度	関連計画名	第10	次福知山市	高齢者保	R健福祉計 區	画 F	マア現在の状	況 継	続中		
	根拠法令等	事業概要に	記載			·						·		•			
	事業区分	□ 法定受討	託事務 🗆	国府補助事	業 🗸	市単独事業	□ 内部	庶務的事業	□ <i>その</i>	他	()		
	関連事業	_															
Ш	事業基礎情	報													į		
(背景(現状) 3行程度以内)	介護人材の不	する背景や事業にお 下足、定着が難しし	いこと、また、3				ะเงล.									
(課題 (3行程度以内)	介護人材の不	現状とのギャップを地下足に対し、現状を	を把握して確保	・育成・定着を	≦図る 。											
(事業目的 (5行程度以内)	各種補助金	、課題をふまえ、何の交付、一般社	団法人福知山	山民間社会社	畐祉施設連絡	路協議会とのi	連携、学生へ	のPRを通じ	、介護人	材の確保・	育成・定着を	図る。				
(実施概要 5行程度以内)	1 各種補助: 補助金 ·介 護福祉士育 人材定着支	達成する手段として 金の交付(1)介 護職員実務者の 成修学資金貸付 援金(福知山市: ト護人材定着を	研修受講料報福祉士実務者 で貸与に関す の貸与に関する。 では、このでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	前助金)(福知 新研修受講料 する条例、福 支援専門員等	山市介護職 補助金(福知 知山市介護: 	D山市介 福祉士育	護福祉士実 f成修学資金	ミ務者研修会 金の貸与に	受講料補助 関する条例	金交付要約 施行規則)	綱)(3)介)(4)介護					
	対象者	市内介護職	員等		7	付象者数	15	0	単位	あたりコスト		185.2					
	実施方法	口 直接実施			□ 指定管		補助金交付		その他	()		
安	托先·実施主体等 		人福知山民間社	【会福祉施設) 【			1、株式会社7		- L	(声 (D 0)		*	主な業務内容				
		費目 需用費	実績(R6)	介護人材PRI		業務内容	コパンフレット日	費	日 美	漬(R6)		土化	*耒務內谷				
		2 役務費		手数料、保险		八、帅汉木中	37 (2) (2) (4)	2 Apr.)									
	とな支出に係る と経費	委託料	220	調理台撤去													
		使用料及び賃	借料 205	施設使用料													
		負担金補助及び交	,			福祉人材育成セ	ンターに係る負担	旦金									
		貸付金	600	介護福祉士	育成修字金												
III	* // **** **																
	区分	ı	R5(評価前年度)			R6(評価年		.10	R7(本	年度)	40.00		R8(要求	年度)	0		
予	 当初予算 補正予算 			17,581 0			19,5	310			40,696				0		
算情	② 編起予算			0			7,0	0			0	_			0		
情報	前年度繰越			0				0	_		0			_			
	次年度繰越			0				0			0				0		
	小計(①~③)			17,581			26,8	323			40,696	6			0		
予	① 一般財源			209			3	188			0)			0		
算	② 国支出金			0				0			0)			0		
財源	③ 府支出金			0				0			0)			0		
内訳	④ 地方債			0				0			0)			0		
D/\	⑤ その他特財			17,372			26,4				40,696	6			0		
決	① 流充用額			△ 189				37									
算情	②配当予算			17,392			26,7										
報	③ 執行額			16,352			24,6										
	④ 執行率 ① 従事職員数 (正職員 /会計年度任用職員)	0.42	/	94.0%	0.39	/	0.00	.1%		,							
人概工算		0.42	/	3,360	0.00	/		20					/				
	ータルコスト 算執行額+概算人件費)			19,712			27,7										
			介護人材確保対策	事業基金繰入(地	(域福祉基金)		基金繰入金				17,	,779		35			
	主な利用特財	特財名称				種類			実績金	額		決質	附属資料		頁		
()	R6年度実績値)						ı										

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	1	97	165	240			
(直接・短期アウトカム)	制度利用者数	目標値	<	105	105	105	230	230	
	마맛지기계심했	達成度	%	92%	157%	229%	0%	0%	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績		82	82	82			
(7.75295)	大学·専門学校等訪問、PR書類送付	当初見込	校	45	45	45	45	45	
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。							
活動内容① (アクティビティ)	介護職として勤務している介護職員への定着、育成を図ること、また学生の	の介護人	材の確保	果を行うためり	こ、市内の補	助金の制度	説明を送付	する。	

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
(直接・短期アウトカム)		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
② (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
(7 71 7 71 7		当初見込							
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。							

活動内容② (アクティビティ)

V 事業担当所属内による自己点検

V 事業担当所	属内による自己点検
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること ・研修助成事業では、職員のキャリアアップにおいて有効な手段となっている。 ・市内介護人材の掘り起こし策が無かったため、令和4年度より、市外・市内の介護人材を対象とした介護職員定着支援金制度を新設し、UIターン家賃助成制度は令和5年度で終了した。法人の求人に役立っており、介護人材確保への一助になっている。 ・高齢化が進み、ますます介護が必要な方の増加が見込まれる中、不足する介護職員の確保は喫緊の重要課題であり、介護人材不足の現状を踏まえ、人材確保・定着を図るため、これまで実施している各種助成制度に加え、R5年度には介護支援専門員等研修受講補助を新設、R6年度には外国人介護人材定着支援金を新設し、介護事業所等の人員体制確保支援を強化した。 ・各種助成制度が介護人材確保にいかにつながっているのかの検証が必要である。
現状の課題 に対する 改善策	介護人材確保の補助金の効果について、利用者アンケートや事業所への聞き取りを行い効果検証を行う。

福知山市 今和7年度事務事業評価シート - 事業属性

(単位:千円)

	1	事業名	社会福祉法人等施設整備補助事業										事業コード 03010	3420270	
	75	女策体系	基本政策	6 市民一人	ひとりが、最期を	まで生き生き	と暮らし、温っ	かく見送られるます	5	政	策目標	3 介護サ	ービスの基盤整	備	
	ΙĘ	以水 件术	施策名	1 介護サー	ごスの持続可能	性を支える。	人材の確保					1	施策コード 631		
	專	業担当	所属	150300 健康	種祖部高齢者	福祉課				Ē	所属長	小野木	E章		
	会	計情報		03 民生費	~~	1 社会福祉			人福祉費			一般会計		·	頁
		十画期間	開始年度	平成30年度						0次福知山市				状況 継	続中
		拠法令等						福知山市地域密				補助金交付	付要綱		
		業区分	□ 法定受	託事務	☑ 国府補助事	業	市単独事業	□ 内部庶羽	务的事業	□ その他	()
		連事業	-												
II	Ą	事業基礎情		-	1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-										
(景(現状) 程度以内)	施設の新築、		化などの施設整値			を備費用を補助する) 0						
(3行	課題 程度以内)	今後の高齢を	者人口の推移を		、施設整備(ハ	ード面)のみた	ならず、施設整備後		業所の持続的	な運営、ノ	人材確保(ソ	フト面)などへの対	応が課題であ	る。
(「業目的 程度以内)	高齢化が進するため、対	行する中、高 地域密着型サ	齢者単身世帯、 ービス等、地域	高齢者夫婦 の実情に応し	のみの世帯 こた介護サー	くり構想の施策も踏ま、認知症の高齢者・ビス提供体制の3	音等が可能が 整備を促進	することを目的					
(を施概要 程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 令和6年度事業実績(京都府地域密着型サービス等整備等助成事業補助金) 地域密着型サービス等整備等助成事業2,600千円(桃映地域包括支援センター1,300千円・六人部地域包括支援センター1,300千円 ※生涯学習課で歳出予算、高齢者福祉課で歳入予算を計上している。										千円)		
	3	対象者	介護サービス事業者 対象者数									単位あれ	とりコスト	0.0	
	_	尾施方法	□ 直接実施 □ 業務委託 □ 指定管理 ☑ 補助金交付 □ そ)
委託	氏先	・実施主体等	福知山市 費目 実績(R6) 主な業務内容 費								>		2- 4- Alle 7h -1		
			費目	美額(R	6)	王な	美務内容		費目	実績(R6)		主な業務内]谷	
		支出に係る 内容と経費													
111		予算執行状	<u> </u>												
<u> </u>	Z	, ,, , , , , ,		R5(評価前年	時)		R6(評価年	: 唯)		R7(本年)	# 1		DQ/I	要求年度)	
	_	<u> </u>	'		39,473		1/0 (AT IMI -T	0		11/14-71	x /	0	1/0/3	ミホール /	0
予	_	補正予算			△ 23,223			0				0			0
算情	3	繰越予算			0			0				0			0
報		前年度繰越			0			0				0			
		次年度繰越			0			0				0			0
	_	†(① ~ ③)			16,250			0				0			0
予	_	一般財源			0			0				0			0
算財	_	国支出金 府支出金			16,250			0				0			0
源内	_	地方債			10,230			0				0			0
訳	_	その他特財			0			0				0			0
	1	流充用額			0			0							
決算	2	配当予算			16,250			0							
惰報	3	執行額			11,723			0							
714	_	執行率			72.1%										
人概	(1)	従事職員数 E職員/会計年度任用職員)	0.05	/	0.00	0.00	/	0.00		/				/	
<u> </u> -	一	概算人件費			400 12,123			0							
(予算	算執行	T額+概算人件費)		古细佐地法杰兰				-				0.00			
				水 即 村 地 墩	型サービス等整備目	w. 似 尹 耒 輔 即 笠		民生費府補助金		-		2,60			
	±+.	利用性財									<u> </u>				
		入利用特財 主度実績値)	特財名称				種類			実績金額			决 算附属資料		頁

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ①	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	施設数	5	2	2			
(直接・短期アウトカム)	整備施設数	目標値	心改致	5	2	2	7	3	
	正明心以外	達成度	%	100%	100%	100%	0%	0%	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
(アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	·+ 1 /#	2	2	1			
() 51-251-)	申請数	当初見込	法人等	2	2	1	3	3	
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。							
活動内容① (アクティビティ)	事業所を対象に施設整備照会を実施する。								

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ②	※ 直接アウトカム・・・ 下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
(直接・短期アウトカム)		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
② (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
())10010		当初見込							
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。				-			

活動内容② (アクティビティ)

V 事業担当所	属内による自己点検
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること 施設整備を必要とする事業所(法人)にとり、補助対象となるメニューが豊富であり、府補助金(国基金)を活用した必要性の高い事業である。
現状の課題 に対する 改善策	前年度に事業所へ施設整備照会(前年度)を実施するとともに、施設整備を希望する法人が着実に事業実施できるよう、事業所・府と連携しながら手続き等に関する助言を行っていく。

福知山市 今和7年度事務事業評価シート

		' ' '	15 11-4 1-																\ + 1	2	.,
		事業名	高齢·障害	福祉	施設等物価	高騰対策	支援事業	(高齢	者福祉課)								事業コー	ード 030103	420281		
		L# 4.3	基本政策	6 г	市民一人ひと	ニリが、最	期まで生	き生きと	と暮らし、温	lか・	く見送られるる	まち		I	汝策 目	票 3 介護	サービス	の基盤整備	Ħ		
	J.	放策体系	施策名	1 1	介護サービス	くの持続す	可能性を	支える人	材の確保					<u> </u>			施策コー	ード 631			
	4	事業担当	所属	150	300 健康福	祉部高齢	者福祉認	果							所属長	小野木	正章				
	ź	会計情報	款	03 民	生費	項	01 社会	会福祉費	貴目	3	03 :	老人福祉	.費	1	会計	01 一般会	計決	算附属資料	122		頁
	Ħ	一	開始年度	ŕ	介和6年度	終了予算	定年度	令和6	6年度	関道	連計画名	第1	0次福知	3山市高	齢者保	健福祉計画	E C	R7現在の	大況 廃」	L/休」	Ł
	根	拠法令等	福知山市高	齢者	f福祉施設物	」価高騰対	対策支援的	金交付頭	要綱												
	4	事業区分	□ 法定受	託事	務 🗸	国府補助	力事業		市単独事業	業	□ 内部原	:務的事	業 [□ その他	1	()
	13	関連事業	_																		
11	7,7	事業基礎情	· 報																		
•••	背	, <u>.</u>	※事業を実施		背景や事業にお ▶食料品価格		高騰により	リ、介護+	ナービス事業	削	・施設等におい	ヽては、コン	スト増を値	西格転嫁す	トること	ができず、経	経営を圧迫	されている。			
((3行	課題 程度以内)	介護サービス する深刻な誤	ス事業果題で	ぎある 。	施設等にお	ける食材	費の高騰	駦は、介護事	業	者が安心して質			を継続して	こいくにま	うたり、事業	所運営・+	ナービス品質	・高齢者の健	康に直	[結
(事業目的 程度以内)	物価高騰のれる食事に)影響 係る	を受けてい 食材費の一	る介護事 部の支援	業者等の を行うこと)経済的 とにより]負担を軽減 、サービス	咸し の3	リ構想の施策も路 、利用者への 安定的な提供)必要な+ を図るこ	ナービス とを目的	りとする。	に提供	される体制	制を維持 [・]	するため、介	・護施設等で	泛提供	ż
(€施概要 程度以内)	物価高騰の)影響		らも、食材	捜等の				を行うのか箇条 ス利用者の負				業継続	を行ってい	る法人に	三対し、介護	施設等で提	供され	る
		対象者	市内で介護	保険	事業所等を	有する法	人				対	象者数		27		単位を	あたりコス	47	882.5		
	Ę	尾施方法	□ 直接実	施	口 業績	务委託	□ ‡	指定管理	里 🗸	有	甫助金交付		その作	也	()
委	托先	宇施主体等	清水の園サ	ービ	ス、福知山	学園、ふく	し夢工房	、南風、	、みつみ福	祉会	会、福知会、原	戊光苑ほ:	か								
			費目		実績(R6)				業務内容			į	費目	実績	(R6)			主な業務内	容		
			負担金補助及び3	交付金	23,427	物価高騰	(株に伴う食	は材費に	に係る事業所	所^	への補助										
		支出に係る																			
Ä	業務	内容と経費																			
III	J		 況											•							
	Þ	区分		R5(評価前年度)			R6(評価年	年度	E)			R7(本年	度)			R8(要	求年度)		
	1	当初予算					0					0				0					0
予	2	補正予算				25,1	70				28,29	0				0					0
算情	3	繰越予算					0					0				0					0
報		前年度繰越					0					0				0					
		次年度繰越					0					0				0					0
	小言	+(1)~(3)				25,1	70				28,29	0				0					0
予	-	一般財源					0					0				0					0
算財	_	国支出金				25,1					28,29	_				0					0
源	-	府支出金					0					0				0					0
内訳	_	地方債					0					0				0					0
	-	その他特財 流充用額					0					0				0					0
決	-	配当予算				25,1	_				28,29										
算情	_	執行額				23,1					23,42										
報	_	執行率				92.					82.8										
人概	-	従事職員数 正職員/会計年度任用職員)	0.02		/	0.00		0.05	/		0.00			/					/		
工算		概算人件費					60				40	0									
		タルコスト 行額+概算人件費)				23,3	07				23,82	:7									
				高齢·阿	障害福祉施設等物価	高騰対策支援事	業(地方創生臨	時交付金)		Ē	民生費国庫補	助金				23,	426		16		
		は利用特財	特財名称						種類					実績金額			法	算附属資料		1	Į
(1	K64	年度実績値)																			

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	法人	22	21	20			
(直接・短期アウトカム)	給付金を活用した事業者数(法人)	目標値	丛人	32	32	27	0	0	
	(サービス利用者への負担を増やすことなく食事提供を継続するため)	達成度	%	69%	66%	74%	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
① (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	>+ I	22	21	20			
() 919919	申請事業者数(法人)	当初見込	法人	32	32	27	0	0	
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。							
活動内容① (アクティビティ)	物価高騰の影響を受けている市内の介護事業所・高齢者施設等に対し、	支援金の	支給申記	請案内を実施	iする。				

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ②	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
(直接・短期アウトカム)		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		当初見込							
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。		·					

活動内容② (アクティビティ)

V 事業担当所	属内による自己点検
	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	食材費の高騰が続いている中での支援金交付であり、財政支援を行うことで、物価高騰対策としては有効である。 介護サービス事業所・高齢者施設等における食材費の高騰は、介護事業者が安心して質の高いサービスを継続していくにあたり、事業所運営・サービス品質・高齢者の健康に直結する深刻な課題である。
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	
現状の課題 に対する 改善策	介護サービス事業所・高齢者施設等への食材費支援については、これまで国の交付金を活用しており、今後の国の動向を注視していく。

福知山市 令和7年度事務事業評価シート | 事業属性

		•																
		事業名	介護支援専	門員	研修事業									事業コード	03020142	20556		
	1	政策体系	基本政策	6 市	5民一人ひと	りが、最期ま	で生き生きと	と暮らし、温っ	かく見送られるま	5	政	策目標	3 介護サ	トービスの基	盤整備			
		WANTEN	施策名	1 介	護サービス	の持続可能	性を支える人	、材の確保						施策コード 631				
		事業担当	所属	1503	800 健康福	祉部高齢者神			1		Ē	所属長	小野木	正章				
		会計情報	***		援事業費	項 02包括	支援•任意			*続ケア事業			5 介護保障	決算附	属資料	271	頁	
	1	計画期間	開始年度	平月	成18年度	終了予定年	度 令和8	3年度	J連計画名	第10次	福知山市高齢	者保健	福祉計画	R7	現在の状況	兄 継	続中	
	-	拠法令等	介護保険法															
		事業区分	□ 法定受	託事剂	務 ☑	国府補助事	業	市単独事業	□ 内部庶	務的事業	□ その他	()	
	ı	関連事業	_															
	•	事業基礎情																
(f景(現状) f程度以内)		支援専	門員に対して	で令和6年度は												
※事業目的と現状と 介護支援専門員の (3行程度以内))ニーズに合	わせたテーマの	の研修が実施	できるように、	、希望を把握する点									
(事業目的 5程度以内)	市内の介護 アマネジメン	保険ノトの	事業所に勤 資質の向上	務する介護3を図るととも1	を援専門員に こ、適正な介	ニ対し研修を 護保険事業	くり構想の施策も踏ままた。実施することで、 での運営につなげ	地域包括ケ る。		進、自立:	支援に資す	ける知識、技	技術を習得	することに	よりケ	
(実施概要 「程度以内)	市内の介護 ①「令和6年 ②「令和6年	支援 度 介	専門員に対 介護報酬改り 知山市福祉	して令和6年 定について」(専門職防災	度は3回の研 (R6.7.26実施 カ向上研修」	ff修を実施。 ∷WEB形式) ∣(R6.10.16実	業を行うのか箇条書参加者34名 を施:集合形式) 参加者46名		-2							
		対象者	市内の介護	保険	事業所に勤	務する介護す	支援専門員		対象	者数	160		単位あ	たりコスト		7.9		
	_	実施方法	☑ 直接実	施	□ 業務	務委託	□ 指定管理	里 口	補助金交付	□ そ (の他 ()	
委	託务	c·実施主体等	# 0		Th/# (D0)		2.4	***		# -	D/# //	20)			***			
			費目 報償費		実績(R6)	研修講師謝:		業務内容		費目	実績(R6)		土は	業務内容			
			刊良良		00	10 11多時即137	TL											
		:支出に係る 3内容と経費																
_																		
III		予算執行状																
	_	区 分		R5(評	平価前年度)			R6(評価年			R7(本年	夏)	400		R8(要求	年度)		
	-	当初予算				100			100				100				0	
予算情		補正予算 繰越予算				0			0				0				0	
惰報	9	前年度繰越				0			0				0				0	
1100		次年度繰越				0			0				0				0	
	小	th(1)~(3)				100			100				100				0	
予	1	一般財源				0			0				0				0	
算	2	国支出金				39			39				39				0	
財源	3	府支出金				19			19				19				0	
内訳	_	地方債				0			0	<u> </u>			0				0	
- DV	ļ.	その他特財				42			0				42				0	
決	E	流充用額				0			0									
算情	H	配当予算				100			100									
報	H	□ 執行額 執行率				40.0%			60.0%									
. 407	1	従事職員数	0.20		/	0.00	0.15	/	0.00						/			
人概 工算	(2)	正職員 /会計年度任用職員) 概算人件費	0.20		,	1,600	0.10	,	1,200									
<u> </u>		タルコスト 行額+概算人件費)				1,640			1,260									
				現年	度分				地域支援事業交付金(介護予防・日常	生活以外の地域支援事業)			2	23		264		
				現年					地域支援事業交付金(介護予防・日常				1	2		265		
		な利用特財 年度実績値)	特財名称		給付費繰入:	金		種類	介護給付費繰力		実績金額				属資料	265	頁	
()	ro:	年度実績値)		現年	度分				第1号被保険者	介護保険料			1	3		263		

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度		
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	点	4.3	4.6	4.4				
(直接・短期アウトカム)	参加者アンケート評価(5段階)	目標値	从	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5		
	シルもナンナーFatim(O+X/II)	達成度	%	96%	102%	98%	0%	0%		
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	i .	112	129	122				
(7.75295)	参加者数		^	150	150	150	150	150		
	※ アクテピティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。								
活動内容① (アクティビティ)	介護支援専門員のニーズに合わせたテーマの研修が実施できるように、アンケートを実施してニーズを把握する。									

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度		
成果指標及び成果実績 ②	※ 直接アウトカム・・・ 下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	点	4.3	4.6	4.4				
(直接・短期アウトカム)	参加者アンケート評価(5段階)	目標値	灬	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5		
	参加者ナンナード計画(J+X) 日	達成度	%	96%	102%	98%	0%	0%		
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
② (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績		3	3	3				
(7.76296)	開催回数	当初見込	□	3	3	3	3	3		
	※アクテビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
活動内容② (アクティビティ)	開催形態を研修の内容により、集合形式・WEB形式の開催方法により実施する。									

V 事業担当所	r属内による自己点検
	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	令和6年度はWEB形式での研修が多く、参加者より移動がなく参加しやすいと評価を得ているが、その反面、参加者同士の意見交換が少なく、講師側から受講者の 理解度がわかりにくいため、工夫が必要と考えられる。
	THE WAS AND STATE OF THE STATE
定性的な面も 含めた自己評価	
及び現状の課題	
	ケウロウザのこれ 77枚カウに 1月77枚で終れ込む マーウザーイン クカス 2000である 77枚ナケミ物はニナムを持ちまって りんしょ プロ・カの道 3 吐胆 カラブ
	年度3回実施のうち、研修内容により研修形態を検討して、実施していくなかで、WEB形式での研修を行う際はこまめな確認テストやグループワークの導入時間を長く する、アーカイブ配信を行う、ハイブリット型(対面+Web)を実施する等、研修内容をよく練り込み、受講者同士や講師とのコミュニケーションを取り合い、より実りのあ
	る研修へつなげる。
現状の課題	
に対する	
改善策	

福知山市 今和7年度事務事業評価シート - 事業属性

(単位:千円)

		事業名	介護職員基	礎研修事業									事業コード	030201	120568	
		政策体系	基本政策	6 市民一人ひと	りが、最期ま	で生き生き	と暮らし、温	かく見送られる	まち	政	策目標	3 介護	サービスの	基盤整備		
		以來呼來	施策名	1 介護サービス	の持続可能	性を支える人	材の確保						施策コード	631		
	3	事業担当	所属	150700 健康福	祉部地域包	括ケア推進説	#			1	所属長	中田	告二			
	5	会計情報	款 03 地	域支援事業費	項 02 包括	5支援•任意			・継続ケア事	業費	会計 1	5 介護保	決算 決算 [付属資料	272	頁
	1	計画期間	開始年度	平成21年度	終了予定年	度 令和8	3年度 月	関連計画名	9	第10次高齢者係	呆健福祉	計画	R	7現在の∜	院 廃止	/休止
	-	拠法令等	-													
		事業区分	□ 法定受	託事務 ☑	国府補助事	業	市単独事業	口 内部	庶務的事業	□ その他	()
		関連事業	-													
		事業基礎情	***													
(背景(現状) 行程度以内)	・介護技術も ているとは言 ・介護サービ	する背景や事業にお 年々進歩し、安静 えず、安静介護が スの需要増加が見	介護中心から 主流になって 込まれる中、	いる。 介護人材の確	[保∙育成∙定	着が必要だが、					だ意味や現場	景での展開	方法について	周知し
	(3行	課題 行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・介護人材が不足しているなか、介護する側もされる側も負担が少ない介護方法を修得することで、施設虐待の予防にもつながると考えられるが、自立支援のたいた「生活リハビリ」の視点で介護技術を学ぶ機会が少ない。								ための解剖学	に基づ				
		事業目的 5程度以内)	市内介護保 間交流を通	、課題をふまえ、何の は険事業所に勤務 じて情報交換を行	する職員に対する。	対して、施設が が齢者の自立	虐待の予防 支援に向け	となるよう現場た仕組みづく	ですぐに使え りを間接的に	える介護技術・第 支援する。	印識の習	'得や、個	別ケアの実	践を学ん	でもらう。また	た、施設
ı		実施概要 5程度以内)	·市内介護係 第1回 自	達成する手段として 保険事業所に勤利 立に向けた機能 浴・食事・排泄の	答する職員を 訓練、レクリコ	対象に、年度	度内2回の研			ತ こと						
		対象者	市内介護保	段事業所に勤務	する介護職員	į		Ż	才象者数	600		単位で	あたりコスト		1.5	
	_	実施方法	☑ 直接実	施 口業種	务委託	□ 指定管理	里 口	補助金交付		その他)
委	托先	t·実施主体等					NII 75 1 -		1					NI 75 1 -		
			費目	実績(R6)	=# AT 1 - 4 1 -4		業務内容		費目	国 実績(R6)		主な	業務内容	3	
			報償費 旅費		講師に対する講師の旅費											
		支出に係る 内容と経費	2012		11747 - 7 21750											
,	T- 12	FITCHER														
		יוו. הייר ונד קלאר כה														
III		予算執行状		DE/禁压的左右			D0/55/55	- mbr \			-t-\			D0/=-	in the other \	
		区 分 ───── ○ 当初予算		R5(評価前年度)	105		R6(評価年		05	R7(本年	夏)	105		R8(要:	犬年度)	0
予	-	・ 対			0			'	0			0				0
算情					0				0			0				0
報		前年度繰越			0				0			0				
		次年度繰越			0				0			0				0
	小	h(1)~3)			105			1	05			105				0
予	1	一般財源			0				0			0				0
算財	_	国支出金			40				40			40				0
源内	-	○府支出金 ○ 地方債			20 0				0			20				0
記	<u> </u>	・ 地方頃 ・ その他特財			45				45			45				0
	ı.	流充用額			0				0			10				
決算	2	配当予算			105			1	05							
·情 報	3	執行額			105			1	05							
ŦX	_	執行率			100.0%			100.	0%							
人概	(従事職員数 (正職員 /会計年度任用職員)	0.10	/	0.00	0.10	/	0.00		/					<u>/</u>	
工算	_	概算人件費			800			8	00							
		タルコスト 行額+概算人件費)		現年度分	905				05	*1			40		264	
				現年度分				地域支援事業交付金(介護予証 地域支援事業交付金(介護予証			-		20		265	
	+	ts到田特哥		介護給付費繰入	 金			介護給付費組					20		265	
		な利用特財 年度実績値)	特財名称				種類		· =	実績金額				付属資料		頁

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	点	4.5	4.5	4.7			
(直接・短期アウトカム)	満足度(アンケート:5段階)	目標値	爪	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	
	/呵人/文(アン / 1.04文PE)	達成度	%	100%	100%	104%	0%	0%	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
(アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績		2	2	2			
())10010	研修会の開催回数	当初見込		2	2	2	2	2	
	※ アクテピティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。							
活動内容① (アクティビティ)	研修会の実施								

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ②	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
(直接・短期アウトカム)		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
② (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		当初見込							
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる。事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	t)							

活動内容② (アクティビティ)

V 事業担当所	属内による自己点検
	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	研修会の参加者アンケートで5段階評価のうち平均4.7点を獲得し、参加者には現場で実践できる介護技術の講座として満足度が高い。 介護職員が不足している現状で、高齢者の自立を引き出す介護技術は、介護職員の介護負担の軽減や介護ストレスの軽減、ひいてはストレスからの虐待の発生を 二次的に抑える効果も期待している。
定性的な面も	介護人材不足により、研修会に参加しにくいとの声もある。しかし、職場での研修の機会が少ない、上司から介護技術を伝達してもらえる時間がない等の声もあり、2 日間の研修ではあるが、「生活リハビリ」の視点で解剖学に基づいた介護技術を学ぶ機会は必要であると考える。
含めた自己評価 及び現状の課題	
	参加者アンケートで参加者が希望する内容を次回の研修に取り入れる等、現場で活かせる内容を盛り込むことで参加者の更なる拡大を図るとともに、職場で伝達が しやすいように研修の内容や資料を講師と検討する。
	しかしながら、施策体系の介護人材の確保を目的とするならば保険者が担うものであると考えるため、地域包括支援センターが本事業を行う意義を検討する必要がある。令和7年度では、保険者と共に事業の継続、廃止を含め検討を行っていきたい。
現状の課題	
に対する 改善策	